

クラス番号	607	担当教員名	湯原悦子
テーマ	非行・犯罪の事例から社会の課題を考える		
著書・論文 研究課題等	著書:『介護殺人ー司法福祉の視点から』 クレス出版 2005年(単著)、『介護家族をささえるー認知症家族会の取り組みに学ぶ』中央法規出版 2012年(共編著) 論文:「介護殺人事件の裁判における社会福祉専門職の関与に関する研究」『社会福祉学』56(1) 2015年、「介護殺人の事例研究」『司法福祉学研究』第12号 2012年、「子ども虐待死の検証に関する考察ー先行研究の到達点と今後の課題」『子どもと福祉』第1号 2008年		

ゼミナール 概要

キーワード：非行、犯罪

<達成目標>

2年経った後、ゼミ生一人ひとりが「人権の尊重」に対する自分なりの視点を持ち、複雑な社会問題を読み解き、課題の克服のために動き出せる力を身に付けていることを目指します。

<内 容>

このゼミでは、主に2つのテーマを掘り下げていきます。一つは非行や犯罪などに関する具体例を学び、現代の家庭や地域、社会が抱える問題を理解することです。もう一つはこれらの問題が生じる背景を読み解き、自分なりの問題意識を持ち、課題克服に向けて何をすべきか構想できる力を身に付けることです。

「社会福祉」は現代社会に起こっている社会問題を対象として、その解決・緩和をはかる公的社会福祉施策の一つです。この社会問題のなかには、「法にふれる行為」とされる犯罪や非行問題のように、必ず「司法」を通じて解決を図らなければならない問題群があります。ただし、司法における法的な問題解決は、必ずしも臨床的な視点からみた問題解決であるとは限りません。裁判が終わっても、事件の背景となった社会的な問題の解決がなされていなければ、同様な事件が再発する可能性は高いのです。大事なのは、なぜそのような事件が生じてしまったのか、加害者はなぜそこまで追い詰められたのかなどについて、司法福祉の視点から明らかにし、解決の道を模索していくことではないかと考えます。

このような問題意識から、ゼミでは具体的な非行、犯罪、虐待などを取り上げ、問題の本質は何なのか、問題解決に向けどのようなアプローチ方法があり得るか、それらの限界は何か、家庭や地域、社会に求められることは何か、などを考えていきたいと思っております。そして1年後には、ゼミ生それぞれが自分自身の課題を見つけることができるよう、個別指導に力を入れていきたいと思っています。

<方法と授業計画>

3年生の前期では、皆で定めたテーマに関する資料や文献を読み、基礎知識の習得を目指します。毎回、報告者が資料や文献の要約を発表し、それに基づき皆で話し合いを行うことによって知識を深めていきます。その際にレジュメの書き方、発表の仕方、話し合いの仕方も学びます。2016年度は川崎中1殺害事件(非行と虐待)、佐世保同級生殺害事件(非行と障害)、高齢者施設内虐待、大阪高槻の中学生の深夜徘徊について取り上げました。3年生の後期では、具体的な事例の検討を繰り返すことにより、個々の問題解決能力を高め、得た知識を使える知識にしていきます。2016年度は相模原で起きた障害者殺傷事件を取り上げます。必要に応じ、少年院や刑務所、地域の市民団体や支援を行っている機関などへの訪問、非行や犯罪の当事者へのヒアリング、具体的事件の裁判傍聴なども行います。

4年次では今までの学習をもとにそれぞれが研究テーマを設定し、4年間の集大成として卒論執筆に取り組みます。また、ゼミの時間に卒論の中間発表を行い、皆での話し合いを通して気付きを深め、問題点への切り込みをより鋭くしていきます。

※ゼミの時間以外に行う活動について

ゼミ生の皆さんには、社会の現実を知っていただくために市民団体への訪問や具体的事件の裁判傍聴、この領域の最新の動向を知ることができる研究会や学会への参加を奨励しています。ただし、これらの活動は週1回のゼミの時間内では行うことができません。時には時間外、交通費のかかる活動への参加も予定しておいてください。

※学習内容の注意点

3年後期に学ぶ課題は、学生の興味関心、意向を確認したうえで決定します。

担当教員からのメッセージ



- ・再非行防止サポートセンター愛知というNPO団体の理事をしています。元非行少年たちと一緒に活動をし、たくさんの方のことを学んでいます。
- ・将来、家庭裁判所調査官や法務教官、保護観察官などの職に就き、司法の領域で社会福祉の専門性を発揮したいと考えている学生さんへの支援を行っています。
- ・11月3日のオリエンテーションでの面談を重視してゼミ生を決定しますので、必ずご参加ください。事前に私との面談やメールのやりとりがない場合、受け入れることは困難ですのでご注意ください。
- ・ゼミは講義と違い、一人ひとりの個性を尊重し、お互いに学び合える場です。分からないことや興味をもったことを率直に出し合い、柔軟に考えていく姿勢を大事にしたいと思っています。
- …皆さんとの出会いを心から楽しみにしています！